

公開講座

名古屋外国語大学オープンカレッジ

12の教養、12の言語

2023年度 秋期

開講
期間

2023年 10月2日(月) - 12月25日(月)

申込
期間

2023年 8月21日(月) - 9月20日(水)



名駅サテライトキャンパス内 WLALi(ヴラリ)図書室

名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス

「人生百年」の教養

名古屋外国語大学オープンカレッジへようこそ！



亀山 郁夫

名古屋外国語大学学長・WLACセンター長

2022年4月、私たちの名古屋外国語大学「名駅サテライトキャンパス」に、「オープンカレッジ」が誕生しました。コロナ禍で失われた、対面（in person）による「教養」の学びを、昨年秋に完成した広く安全なキャンパスで実現しようというのがねらいです。対象となるのは、主に愛知、岐阜、三重の中部三県に住む社会人、大学生、高校生の皆さん。講座を担当するのは、名古屋外国語大学で教鞭をとる現役のスタッフです。今期は新たに英語講座も多数開講されています。受講者それぞれの関心と知的好奇心に合った講座が見つかることを願っています。今は「人生百年」時代。その時代を健やかに生きる秘訣は、何よりも「教養」。都心の美しい夜景をのぞみ、ライトアップされた木々を見下ろす魅力的な空間で、それぞれ異なる世代の異なる人々と、ともに「教養」の楽しさを体験しませんか。



目次

P1 ご挨拶

P2 募集要項

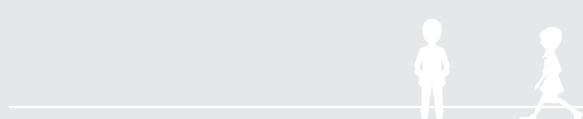
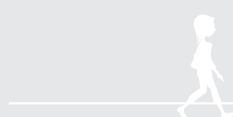
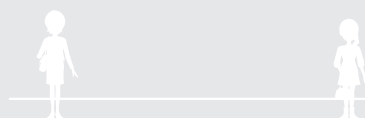
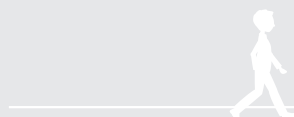
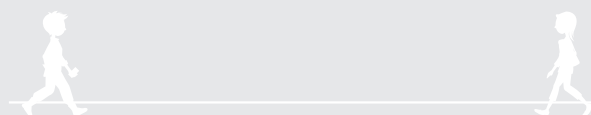
- ・受講申込
- ・受講資格
- ・開講期間
- ・授業時間
- ・受講料
- ・会場
- ・修了証
- ・申込期間
- ・申込方法
- ・注意事項
- ・施設利用について
- ・感染予防対策について
- ・問い合わせ先
- ・個人情報の取り扱いについて
- ・フロアマップ

P4 講座一覧

教養講座
言語講座

P5 講座紹介

教養講座
言語講座



募集要項

受講申込

学期制ですので、学期ごとに受講申込をお願いします。教養科目、言語科目ともに1講座から登録可能です。開講科目は学期ごとに異なるのでご了承ください。

受講資格

中学校を卒業されている方ならどなたでも受講可能です。学歴、年齢、性別、職業、国籍を問いません。

開講期間

2023年10月2日（月） - 12月25日（月）

開講期間内の国民の祝日は休講日となります。補講日もこの期間に含まれます。

授業時間

各回の授業時間は80分です。

月曜から金曜の5限（16:40-18:00）、6限（18:20-19:40）、土曜の2限（10:50-12:10）に開講されます。受講される講座の曜日と時限は各講座の案内を確認してください。

受講料

受講料は授業回数により異なりますので各講座の案内を確認してください。受講料は全て税込みで表示されています。テキスト代は受講料に含まれません。テキストは各自、授業初回に間に合うよう、書店またはインターネットでご購入ください。「参考書」と記載のテキストは購入必須ではありません。なお名古屋外国語大学に在学中の学生は受講料無料です。名古屋外国語大学の卒業生は50%割引で受講できます。

会場

名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス

BlZrium 名古屋 6F（イオンモール Nagoya Noritake Garden 併設）

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号

各講座の教室は受講者数に応じて決定されますので、授業初回時に現地にてご確認ください。

受講者には駐車場のご用意はありません。来校には公共交通機関をお使いください。

修了証

複数の学期にまたがって受講し、「教養」科目群から6科目以上を履修し、所定の条件を満たした方には「名古屋外国語大学オープンカレッジ教養講座修了証」を発行します。（教養講座は科目によって開講回数が異なるため、修了証発行に関して、1講座6回以内のものは2講座で「1」と計算します。）

申込期間

2023年8月21日（月） - 9月20日（水）

申込方法

受講申込はインターネットをお使いいただき、以下のリンクから行ってください。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/noc2023f>



インターネットがお使いになれない場合に限り、事務局窓口でもお申し込みできます。詳しくは名古屋外国語大学キャンパスオープンカレッジ事務局にお問い合わせください。

TEL: 052-526-3103（代表） 平日10時～16時

- 受講料は初回授業当日に現金にてお支払いをお願いいたします。
- 受講料の納入時に名札をお渡しします。
- ご本人の事情により受講ができなくなった場合、受講料の返金はいたしかねます。
- 一科目の登録者数が5名に満たない場合は不開講となる場合がありますのでご了承ください。
- 新型コロナウイルス感染の状況により、急遽方針変更を余儀なくされる場合は、方針が決まりしだいご連絡いたしますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

注意事項

- 大学構内では物品の販売、勧誘行為等はかたく禁じられています。授業の円滑な進行を妨害するなどの行為は、出席停止等の対象となる場合があります。その場合、受講料の返還は認められません。受講者の皆様が早く授業を受けられるようご協力お願いいたします。
- 語学講座では受講者ご自身のレベルにあったクラスの受講をお願いします。開講後にレベルが合っていないと判断された場合、大学側の判断でクラス変更をお願いすることがあります。クラス分けの試験はありませんので、シラバスに記載されたレベルの判断には、目安として民間の語学試験等をお使いください。
- 受講者間のトラブルには大学は一切責任を負うことができません。
- 本学名駅キャンパスのある建物：BIZrium 名古屋のエントランスは19時以降施錠されます。原則として19時以降は入構できませんので遅刻限度にお気をつけください。

施設利用について

受講者には、名古屋外国語大学名駅サテライトキャンパス内にあるWLALi 図書室を自習室として解放します。飲食については、学生用ラウンジをご利用ください。

感染予防対策について

名古屋外国語大学名駅サテライトキャンパスでは、万全の感染予防対策を実施して皆様をお迎えします。教室内はスペースをゆったりと確保し、座席の間隔を十分に空けて安心して受講できる環境を整えています。感染防止のため、以下の事項に該当する場合は、参加をご遠慮ください。

- 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

万が一新型コロナウイルス感染症陽性が発覚ないし濃厚接触者となった場合は、速やかに報告し、出席をご遠慮ください。こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。なお、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。

問い合わせ先

名古屋外国語大学 名駅キャンパス事務室内、名古屋外国語大学オープンカレッジ事務局

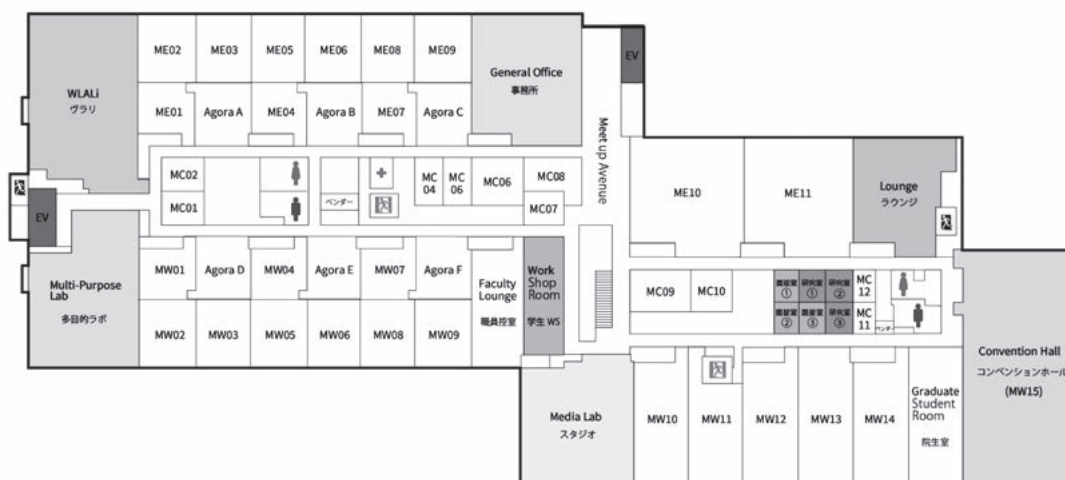
TEL: 052-526-3103（代表） 平日10時～16時

MAIL: opencollege_gg@nufs.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

受講申込時に必要な情報をご提供いただきますが、受講者の個人情報は厳重に管理し、講座の運営のみに利用いたします。

フロアマップ



講座一覧



■教養講座

番号	科目名	担当者	開講曜限	回数	受講料(税込み)
C13	仏教がわかると日本文化はこんなに面白い —歴史・文化・文学(中古・中世)—	湯谷 祐三	月曜6限	10回	13,800円
C14	芸術の国・イタリアの予備知識	桑原 恒和	月曜6限	10回	13,800円
C15	外国語の習得を考える —外国語教師の基礎知識として—	坂本 正	月曜6限	10回	13,800円
C16	概念と知覚の哲学：エピステモロジー入門II	上西 晃生	火曜6限	10回	13,800円
C17	目からウロコの宗教学入門 —トトロは妖怪か、この世界になぜ悪があるのか等—	根無 一信	水曜5限	10回	13,800円
C18	20世紀ロシア文化の世界	亀山 郁夫	水曜5限	6回	8,300円
C19	歴史家のための弁明	小堀 慎悟	水曜5限	10回	13,800円
C20	観光と航空産業	竹ノ内 典子	水曜6限	10回	13,800円
C21	19世紀ロシア小説を読む楽しみ	山路 明日太、齋須 直人	木曜6限	6回	8,300円
C22	感情論から見る映画 —黒人の人魚姫はなぜスキャンダルになったのか?—	亀田 真澄	土曜2限	10回	13,800円
C23	絵本への扉—原作で楽しむ英語絵本の世界	新居 明子	土曜2限	4回	5,500円



■言語講座

番号	科目名	担当者	開講曜限	回数	受講料(税込み)
L26	中国語入門 A-2	蟹江 静夫	月曜6限	10回	13,800円
L27	ロシア語入門2	イーホル・ダツェンコ	月曜6限	10回	13,800円
L28	洋楽を通して楽しく学ぶ英語コミュニケーション	橋尾 晋平	月曜6限	10回	13,800円
L29	始めたばかりのイタリア語(初級) ゆっくりと初歩のイタリア語	アナスタージャ・ブドック	火曜6限	10回	13,800円
L30	ドイツ語入門2	三宅 恭子	火曜6限	10回	13,800円
L31	フランス語入門2	ジェローム・パク	火曜6限	10回	13,800円
L32	Advanced Intercultural Communication in English 2	ベッキー・アルプ	火曜6限	10回	13,800円
L33	韓国語入門2	李 惠敏	火曜6限	10回	13,800円
L34	Writing for Academic Purposes in English	トレバー・アストリー	水曜5限	10回	13,800円
L35	様々な社会問題に関して英語で話し合っ理解を深めよう	柴田 直哉	水曜5限	10回	13,800円
L36	トルコ語入門2 [在名古屋トルコ共和国総領事館寄付講座]	ガムゼ・ケツレ	水曜6限	10回	13,800円
L37	中国語初級1 —コミュニケーション中国語—	周 素芬	水曜6限	10回	13,800円
L38	英文法・語法問題を解いてみよう (TOEFLから大学入試問題まで)	今井 康貴	水曜6限	10回	13,800円
L39	スワヒリ語入門2	高村 美也子	木曜6限	10回	13,800円
L40	中国語入門 B-2	周 素芬	木曜6限	10回	13,800円
L41	インドネシア語入門1 —インドネシア語の基礎文法と会話—	ユリア・ウィンダルティ	金曜5限	10回	13,800円
L42	English Conversation Practice	パトリク・ラングリー	金曜5限	10回	13,800円
L43	少し学ばれた方のイタリア語(初中級) もう一度基礎からのイタリア語	アナスタージャ・ブドック	金曜6限	10回	13,800円
L44	スペイン語入門2	中川 智彦	金曜6限	10回	13,800円
L45	Intercultural Communication in English	ケビン・オットソン	金曜6限	10回	13,800円
L46	English Conversation	カミーロ・ピラヌエバ	土曜2限	10回	13,800円
L47	ブラジル・ポルトガル語(初中級2)	ジラス・ハダマ・パトリシア	土曜2限	10回	13,800円
L48	タイ語入門2	寺田 ダラポン	土曜2限	10回	13,800円

※受講料にテキスト代は含まれません。



仏教がわかると日本文化はこんなに面白い—歴史・文化・文学（中古・中世）

C13・月曜6限

湯谷 祐三（10回）

教材：教科書は使わない

①10/2, ②10/16, ③10/23, ④10/30, ⑤11/6, ⑥11/13, ⑦11/20, ⑧11/27, ⑨12/4, ⑩12/11（予備日：12/18）

◆講師プロフィール

湯谷 祐三（ユタニ ユウゾウ）
名古屋大学修士（文学）
名古屋外国語大学講師
日本文学・仏教学

◆講座の趣旨・目標

（概要）明治維新まで、日本社会における仏教の影響は、文化面のみならず、政治や経済等にまで幅広く及んでいた。日本文化の諸方面に仏教の「理屈」が潜んでいるが、現在の義務教育で仏教と言えば、残念ながら僧侶や寺院の名前を覚える「暗記物」となっている。本講座では、日本文化と仏教の密接な絡み合いの実態を、仏教の歴史と教理から照射してみたいと思う。今期は前年の古代篇に続いて中古・中世期を扱う。

◆講座内容

- 1、空海から醍醐天皇へ—密教の曼荼羅世界と神仏習合
 - 2、遙かなる円仁の旅路—廃仏の増嶋から—
 - 3、道長も紫式部も走った！—生身仏の衝撃—
 - 4、『源氏物語』の仏教—すべては「方便」である—
 - 5、大仏を再建せよ—頼朝と仏教、そして運慶
 - 6、中将姫の残像—当麻曼荼羅と極楽のイメージ
 - 7、求道と悦楽—超気持ちいい禅文化の世界
 - 8、世阿弥と仏教—救済のドラマツルギー
 - 9、明恵の夢—仏教心理学入門
 - 10、茶の湯と仏教
- ※一部内容変更の場合もあります。

芸術の国・イタリアの予備知識

C14・月曜6限

桑原 恒和（10回）

教材：教科書は使わない

①10/2, ②10/16, ③10/23, ④10/30, ⑤11/6, ⑥11/13, ⑦11/20, ⑧11/27, ⑨12/4, ⑩12/11（予備日：12/18）

◆講師プロフィール

桑原 恒和（クワハラ ツネカズ）
日本大学芸術学部卒、同大学芸術学部芸術研究所修了、イタリア・フィレンツェ美術学院（アカデミア）卒 ディプロマ（芸術・彫刻）取得
名古屋外国語大学、名古屋芸術大学、椋山女学園大学、名古屋文化学園保育専門学校、南山大学エクステンション・カレッジ講師
イタリア語、西洋美術史、児童絵画法



◆講座の趣旨・目標

イタリアは芸術の国です。そこでは連続的に神業の様な作品を観る事が出来、真に美術鑑賞にどっぷりと浸る事も出来る場所です。そこでこの講座は、これからイタリアへと旅立つ前の予備知識として、主にルネサンスの作品を取り上げ、時には近代や現代の作家の作品とも比較しつつ、社会や宗教観の変化を踏まえた表現活動の発展過程をゆっくりと見て行きます。講師は日本の美大を卒業後、イタリアのトリノとフィレンツェのアカデミア（美術学院）、そしてアメリカ・ニューヨーク最古の美術学校ザ・アート・スチューデントズ・リーグで学んだ事から、例えばマンハッタンに響き渡るサイレンの音を聞きながらメトロポリタン・ミュージアムの壁に掛かるルネサンス絵画を観る様な感覚と、あるいはフィレンツェ郊外の自分以外誰も居ないコレクションのなかで、ルネサンス期の清楚な女性を模った陶器によるレリーフと二人きりに成る様な感覚を皆さんに紹介します。イタリア美術を内側からと外側から、時間を飛び越えてその魅力を毎回、楽しみましょう。Ciao!

◆講座内容

- 毎回、中世のキリスト教絵画や彫刻へと入る前に、講師が準備した近代や現代の作家・作品も対比と成る様、紹介して行きます。
- 1：ビザンチン、ロマネスク、ゴシック、そしてチマブーエとジョット（プロト・ルネサンス）
 - 2：ドッチオからスィモーネ・マルティーニ（シエナ派・国際ゴシック様式について）
 - 3：ブルネッレスキとギベルティ、ドナテッロとマザッチオ（初期ルネサンス）
 - 4：ロッチャ兄弟、パオロ・ウッチェーロ、フラ・アンジェーリコとフィリッポ・リッピ
 - 5：ピエーロ・デッラ・フランチェスカ、アンドレア・デル・カスターニョ、ジョバンニ・ベリーニ（それぞれの表現方法）
 - 6：サンドロ・ボッティッチェリ（フィレンツェの栄枯盛衰）
 - 7：ギルランダーイオとペルジーノ（当時の市民の好みに応える大工房の仕事）
 - 8：レオナルド・ダ・ヴィンチ（盛期ルネサンス・三巨匠の時代）
 - 9：ミケランジェロ・ブオナローティ（マニエリスムの予兆）
 - 10：ラファエロ・サンツィオ（古典主義の確立）
- などを予定しております。

◆自己紹介

ドローイングは、私がNYの美術学校で描いたものです。そして現在でも、イタリア語の授業の合間など、ほんのわずかな時間でも、画集をのぞくと、あつという間に作品に引き込まれ、いやされます。この授業は毎回、そんな素晴らしい作品と過ごす時間であって欲しいと同時に将来、ウフィツィ美術館、アカデミア美術館、システーナ礼拝堂などを訪れる際の予備知識と成る事を目指します。



外国語の習得を考える —外国語教師の基礎知識として—

C15・月曜6限

坂本 正 (10回)

教材：教科書は使わない

①10/2, ②10/16, ③10/23, ④10/30, ⑤11/6, ⑥11/13, ⑦11/20, ⑧11/27, ⑨12/4, ⑩12/11 (予備日：12/18)

◆講師プロフィール

坂本 正 (サカモト タダシ)
米国ボストン大学博士 (教育学)
名古屋外国語大学特任教授
日本語教育学、第二言語習得論



◆講座の趣旨・目標

人はどのように外国語を身に付けていくのであろうか。これまで出ている主な習得理論を概観し、ことばの習得というものを用いた視点から考えてみたい。外国語を学びたい人、ことばを教えている人にとっては様々な知見が得られる講義になっている。

◆講座内容

- 第1回 オリエンテーション、第一言語習得の特徴
- 第2回 言語習得の理論：行動主義的な考え方
- 第3回 言語習得の理論：生得主義的な考え方
- 第4回 言語習得の理論：相互交流主義的な考え方

第5回 対照分析仮説から中間言語仮説まで：その1

第6回 対照分析仮説から中間言語仮説まで：その2

第7回 Krashen (1977) のモニター理論：五つの仮説

第8回 アウトプットの仮説と認知的アプローチ

第9回 第二言語習得における個人差：知性、適性、学習スタイル、性格

第10回 第二言語習得における個人差：動機づけ、ピリーフ、開始年齢と臨界期

◆自己紹介

外国語の習得、特に日本語の習得についてこれまで色々と研究を進めてきましたが、教える教師の視点ではなく学習者の視点から見て、どうしたら楽しく外国語を身に付けてもらえるかなあということと一緒に考えていけたらと思います。受講生の方々のご自身の過去の言語習得の経験やこれから外国語を学ぶとしたらどのような学び方をしたいかなどを、基礎的な言語習得理論を学ぶことによって裏付けし、外国語教育や外国語習得の世界を楽しんでもらえたらと思います。

概念と知覚の哲学：エピステモロジー入門 II

C16・火曜6限

上西 晃生 (10回)

教材：教科書は使わない

①10/3, ②10/10, ③10/17, ④10/24, ⑤10/31, ⑥11/7, ⑦11/14, ⑧11/21, ⑨11/28, ⑩12/5 (予備日：12/12)

◆講師プロフィール

上西 晃生 (ウエニシ アキオ)
パリ第八大学修士
年内にブリュッセル大学にて博士号取得予定。
非常勤講師
フランス系認識論、英語圏認識論

◆講座の趣旨・目標

私たちは「哲学をする」というフレーズから、どのような行いを思い浮かべるでしょうか。「物思いに耽る」であったり「解きようのない問題についてを考える」などの、途方もない無駄な作業を繰り返すというような漠としたイメージを思い浮かべる人が大半なのではないでしょうか。しかし哲学には「概念」という固有の道具があります。哲学は時代と共に、私たちの「生」や人類の生存にとって重要な「概念」を、社会の実現や個人の生き方に貢献できるように創造し、その改善を繰り返して来ました。そういった道具としての「概念」は元来、個物の抽象とその内容の捨象により形成され、言語と共にある一定の普遍性を提示するものです。しかし、どのようにその「概念」は時代と共に創造され、またどのように自らを改善をさせ続けているのでしょうか？そして私たちに世界を映し出す「知覚」とはどのような関係にあるのでしょうか？私たちは、それらの問いに関して今一度、哲学的アプローチと心理学系（社会心理学・発達心理学・認知科学）アプローチから再考する必要があります。20世紀初頭の分析哲学は「言語論的転回」と共に論理実証論と日常言語論へと分岐し、命題や発話の「真/偽」や「有意味/無意味」を規準に展開されました。そして1970年代以降、そのよ

うな「知覚」への問いは分析哲学が「心の哲学」という新しい領域へと進展する一つの要因となりました。本講義においても、フランス・エピステモロジーの紹介が重要なものとなり、現代における「心の哲学」との関わりに着目しながら進められればと思います。そして実際的な実験や「思考実験」と呼ばれるものなどへもイメージが持てるようになるということを目指して講義へ臨んで頂けたらと思います。

◆講座内容

1. 概念と知覚
2. G. フレーゲによる「概念の哲学」
3. B. ラッセルと論理実証主義
4. 日常言語学派、P. F. ストロウソンの記述形而上学、G. エヴァンスによる「直示的同定」(新フレーゲ論 I)
5. 知覚内容の概念性と非概念性 (新フレーゲ論 II)
6. J. ピアジェと J. カヴァイエスによる「概念の哲学」(フランスにおける位相 I)
7. M. ゲルーと G. グランジェによる「メタ概念の哲学」(フランスにおける位相 II)
8. 概念の発達心理学的アプローチ (L. ヴィゴツキー、S. ケアリー、E. スペルキ)
9. 心の哲学における概念と知覚 (J. フォーダー、R. ミリカン、A. ゴルドマン)
10. メタ認知の哲学、動物認知科学、そして来たるべき「概念と知覚の哲学」の為に (春期に扱った「知識の哲学」をより具体的に深化させつつ、可能な限り平明にご説明できればと思います)

目からウロコの宗教学入門—トトロは妖怪か、神がいるならなぜ世界に悪があるのか他

C17・水曜5限

根無 一信 (10回)

教材：参考書（購入必須ではない）根無一信『はじめての比較宗教学—なぜ「今日はツイている」のか』
ISBN: 978-4908523410 2,200円（税込）

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/13)

◆講師プロフィール

根無 一信 (ネム カズノブ)
京都大学博士 (人間・環境学)
名古屋外国語大学准教授
哲学・宗教学・倫理学



◆講座の趣旨・目標

世界には様々な宗教が存在し、それぞれに固有の思想や実践を持っている。神や死後の世界という観念を持つ人々、坐禅や断食等の修行を行う人々が世界にはいる。宗教学にとって大事なものは、「神が存在するかどうか」「徳を積み重ねると本当に天国に行けるのか」「そもそも天国というものは存在するのか」といったことではなく、世界には確かにそういう観念を持ち、そういう実践を行う人々がいるという客観的な事実である。本講座を通して、宗教を客観的に理解する力を身につけて欲しい。

◆講座内容

この講座の前半5回は、宗教学の知見に基づいて「宗教とは何か」について考察する。多くの日本人は自分のことを「無宗教」「無神論」であると認識しているが、見方によっては非常に宗教的な日常生活を送っているといえることがわかるだろう。

●第1回：パワースポットは「宗教」か

●第2回：無神論の本来の意味とは

●第3回：「宗教とは何か」を考えることの難しさについて

●第4回：宗教の定義いろいろ

●第5回：なぜ日本人は「無宗教」なのか？

講座の後半5回では宗教に関する個別的なテーマを扱い、民俗学や哲学などの分野にも目配りしつつ、全体として宗教についての理解を深めることを目指したい。

●第6回：一神教の歴史と食の戒律

●第7回：神がいるならなぜ世界に悪が存在するのか

●第8回：人はなぜ聖地へ巡礼するのか

●第9回：神と仏のどちらがえらいか

●第10回：トトロは妖怪か

◆自己紹介

1979年大阪生まれ大阪育ち。高校卒業後、無人島生活や八重山諸島放浪（18歳）、インド放浪（19歳）などを経て、徒歩と野宿で日本縦断（20歳）。その後、独学して京都大学へ進み、哲学研究者を志す（24歳）。2016年に哲学研究で博士号取得。特技は素潜り漁、サッカー、循環呼吸。趣味はキントレ、三線演奏、ハードロックとブルース鑑賞。

ロシアの文学と文化の世界

C18・水曜5限

亀山 郁夫 (6回)

教材：参考書（購入必須ではない）『ドストエフスキー 黒い言葉』 ISBN: 978-4087211757 1,122円（税込）

①10/11, ②10/25, ③11/8, ④11/22, ⑤12/6, ⑥12/20 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

亀山 郁夫 (カメヤマ イクオ)
東京外国語大学修士
名古屋外国語大学学長
ロシア文学・ロシア文化論

◆講座の趣旨・目標

革命の戦争の世紀と呼ばれる20世紀のロシアに生きた先進的な知識人は、どう独裁権力と闘ったのか、主に二人の音楽家（ショスタコーヴィチとプロコフィエフ）を中心に、その芸術にひそむ「二枚舌」の謎を解き明かす。その際、二人の作曲家とドストエフスキーとの関係についても詳しく触れる。なお、最後の2回は、春季の続きとしてドストエフスキー『カラマーゾフの兄弟』第三部を取り上げ、講義する。少し変則的な講義形式となるが、お許し願えればと思う。

◆講座内容

第1回

ショスタコーヴィチ、または引き裂かれた栄光 (1)

第2回

ショスタコーヴィチ、または引き裂かれた栄光 (2)

第3回

プロコフィエフ、または抒情の革命

第4回

ドストエフスキー『カラマーゾフの兄弟』第3部を読む

第5回

ドストエフスキー『カラマーゾフの兄弟』第4部を読む

第6回

ドストエフスキー『カラマーゾフの兄弟』エピローグを読む

◆自己紹介

ウクライナ戦争のなかで世界から非難を浴びるロシアは、何をみずからの根源的なアイデンティティと見なしてきたのか、に関心があります。20世紀を代表する芸術家とドストエフスキーの関係性をめぐって講義します。久しぶりの開講です。どうぞよろしくお願い致します。



歴史家のための弁明

C19・水曜5限

小堀 慎悟 (10回)

教材：パワーポイント、プリント等

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/20)

◆講師プロフィール

小堀 慎悟 (コボリ シンゴ)
 京都大学博士 (文学)
 名古屋外国語大学講師
 歴史学、医療・衛生史、中国近現代史、香港史

◆講座の趣旨・目標

「パパ、だから歴史がなんの役に立つのか説明してよ」フランスの歴史家、マルク・ブロックの著書『歴史のための弁明』は、このような彼の息子からの問いかけに応えるという形で進んでいきます。2022年度から新たな学習指導要領が施行され、高等学校の教科である「地理歴史」の科目の一つとして「歴史総合」が採用されるなど、歴史教育も大きく変わりつつあります。この講座では、日頃受講者のみなさんが抱く歴史や歴史学に対する率直な疑問に対して、講師が「弁明」を試みます。

◆講座内容

前半 (第1回～第5回)
 そもそも歴史とは何か、歴史学の意味や目的はどこにあるのか、歴史学自体が時代の流れの中でどのような変化をたどってきたのかについて、歴史家たち自身による文章を振り返りながら学んでいきます。

後半 (第6回～第10回)

前半の内容を踏まえて、近年の歴史学が何を対象としてどのようなことを考えようとしているのか、具体的な文章を読みながら考えていきます。現時点では、植民地統治といった政治問題や猫殺しといった社会問題、そして私自身の専門である公衆衛生の問題などを取り上げる予定ですが、受講者のみなさんからの希望があれば適宜対応します。

前半・後半ともに、講義の形式をとりつつも、講師と受講者のみなさんとの対話を通して歴史学の意味を考えていきたいと思えます。

観光と航空産業

C20・水曜6限

竹ノ内 典子 (10回)

教材：パワーポイント・プリント

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/13)

◆講師プロフィール

竹ノ内 典子 (タケノウチ ノリコ)
 早稲田大学修士 (経営管理)
 名古屋外国語大学 特任教授
 株式会社 ANA 総合研究所 主席研究員
 航空産業、人材組織マネジメント

◆講座の趣旨・目標

我が国は2030年にインバウンド消費額15兆円を目指しており、これを実現すれば観光が全産業においてトップの外貨獲得産業になると言われています。「観光立国実現」に向け、航空産業の発展は必須であり、これまでの歴史や課題、将来への展望を理解していきます。

◆講座内容

- 第1回：我が国の観光と航空産業
- 第2回：航空の歴史と特徴
- 第3回：航空行政と航空の自由化
- 第4回：エアラインと空港
- 第5回：アライアンスと航空ネットワーク
- 第6回：レベニューマネジメントとFFP
- 第7回：ブランドと顧客満足
- 第8回：LCCの台頭と戦略
- 第9回：航空と物流
- 第10回：企業の社会的責任と安全

◆自己紹介

これまでの航空会社等で培った経験をもとに、観光と航空産業について分かりやすく伝えていければと思います。

19世紀ロシア小説を読む楽しみ

C21・木曜6限

山路 明日太、齋須 直人 (6回)

教材：教科書は使わない

①10/5, ②10/12, ③10/19, ④10/26, ⑤11/2, ⑥11/9 (予備日：11/16)

◆講師プロフィール

山路明日太 (ヤマジ アスタ)
北海道大学修士、博士 (文学)
中京大学、名古屋外国語大学ほか非常勤講師
ロシア文学、レールモントフ、「余計者」

齋須直人 (サイス ナオヒト)
ゲルツェン名称ロシア国立教育大学 Ph.D (文学)
名古屋外国語大学講師
ロシア文学、ロシア宗教思想史、ドストエフスキー

◆講座の趣旨・目標

講師ふたりはそれぞれ19世紀ロシア文学を専門として研究しています。授業では個々のテキストの裏側にある意味合いを読み解き、わかりやすく解説することで、みなさんにロシア小説の面白さを伝え、小説を読む楽しみを感じてもらいたいと思っています。

◆講座内容

第1回 レールモントフ散文長編小説創作上の模索：未完小説『リゴフスカヤ公爵夫人』から完成作品『現代の英雄』へ (山路)
第2回 レールモントフ『現代の英雄』におけるアイロニー (山路)

第3回 ドストエフスキーの長編『悪霊』と創作ノート (齋須)
第4回 『悪霊』と「チーホンのもと」の章 (齋須)
第5回 現代ロシアにおけるドストエフスキー文化と『悪霊』 (齋須)
第6回 ゴーリキー『イゼルギリ婆さん』の叙述法 (山路)

◆自己紹介

『現代の英雄』は詩人レールモントフ唯一の完結長篇で、心理小説の先駆け。前作『リゴフスカヤ』でも同名の主人公が活躍し、興味深い展開をみせますが、未完におわりました。『イゼルギリ』はゴーリキーの初期中篇で、婆さんが語り手にいくつかの物語をかたります。いずれも語り口や描写法が特徴的で、小説全体を統合する構成に工夫があり、物語展開の面白さを堪能できます。細部の読解をとおり、ロシア小説の魅力をお伝えしたいと思います。(山路)

『罪と罰』など、ドストエフスキーの作品でしばしば舞台となっているペテルブルクに4年間留学し、『悪霊』についての論文を書いていた。日本では多くのドストエフスキー論や関連する刊行物がありますが、最近のドストエフスキー研究の動向を反映できているものは多くはありません。授業では、新しい成果を踏まえた作品理解や、ロシアの一般人のドストエフスキー受容を可能な限りご紹介したいと思います。(齋須)

感情論から見る映画—黒人の人魚姫はなぜスキャンダルになったのか？

C22・土曜2限

亀田 真澄 (10回)

教材：参考書 (購入必須ではない) 亀田真澄『マス・エンパシーの文化史—アメリカとソ連がつくった共感の時代』
東京大学出版会 ISBN: 978-4130261760 4,950円 (税込) <https://www.utp.or.jp/book/b10026684.html>

①10/7, ②10/14, ③10/21, ④10/28, ⑤11/4, ⑥11/11, ⑦11/18, ⑧11/25, ⑨12/2, ⑩12/9 (予備日：12/16)

◆講師プロフィール

亀田 真澄 (カメダ マスミ)
東京大学 博士 (文学)
中京大学講師
メディア論



◆講座の趣旨・目標

映像作品は、登場人物への感情移入をもっとも容易に、もっとも強く感じさせるメディアだと言われてきた。それでは、なぜ映像にはそのような力があるのだろうか？ また、その力は、社会においてどのような役割を果たしてきたのだろうか？ 本講座の目的は、映画がどのようにして私たちの感情を揺れ動かしてきたか、それがどのような意思決定や世論の方向づけに関係してきたかということについて、映画の歴史をたどりながら、具体的な作品から考えることである。

◆講座内容

ディズニー作品「リトル・マーメイド」(2023年)は、アフリカ系アメリカ人ハリリー・ベイリーを人魚姫アリエル役に抜擢したことから反発が相次ぎ、ハッシュタグ「#NotMyAriel」がトレンドになるなど、一種のスキャンダルを巻き起こした。この反発に対しては、ベイリー本人が「私が子どもの頃に黒人のアリエルを見ていたら、私の人生は違っていただろう」と語るなど、人形姫を黒人にすることが、アフリカ系アメリカ人の自己肯定感

を高め、エンパワメントに貢献すると強調されてきた。しかし、なぜ主人公役に黒人がキャスティングされれば、黒人の自己肯定感が高まるのだろうか？ なぜ映像作品に多くの人種が出てくれば、それは差別のない社会の創出に貢献することになるのだろうか？

本講義では、映像作品が鑑賞者の感情を動かす技法を發展させてきたことを、1930年代にさかのぼって、毎回数本の映像作品を一部上映しながら紹介する。それによって、映像作品が登場人物へ感情移入させ、作品世界へ没入させることによって、どのように集団的な感情を作り出し、世論を形成(しよう)してきたのかを、アメリカ、欧州(西欧・ロシア東欧)・日本の作品を例に挙げながら考察を深めたい。

◆自己紹介

博士課程のときにクロアチア・ザグレブ大学に留学し、ユーゴスラヴィアとソ連についての研究をしていたときに、新しい国家を作るということは、集団的な感情をつくることなしにはありえないと確信しました。それから、感情と社会の関係について、宣伝、プロパガンダ、PR、文化産業などの事例をもとに、地域に限定されない視点から考えることを自分のテーマとしています。東京大学助教(2014-2018)、アメリカ・マサチューセッツ工科大学(2018-2020)を経て、2021年から中京大学国際学部でメディア論・表象文化関係の授業を担当しています。



教養講座

絵本への扉—原作で楽しむ英語絵本の世界

C23・土曜2限

新居 明子 (4回)

教材：パワーポイント、プリント等

①10/7, ②11/4, ③12/2, ④12/23 (予備日：11/25)

◆講師プロフィール

新居 明子 (ニイ アキコ)
同志社大学修士、バンガー大学修士
アリゾナ州立大学修士
名古屋外国語大学准教授
英文学、英語教育



◆講座の趣旨・目標

絵本は、絵による絵画芸術と言葉による言語芸術の二つの要素が、本というかたちで融合した総合芸術とされています。多様なテーマや深いメッセージ性を美しい絵とシンプルな言葉で伝える絵本は、幼児だけでなく中高生や大学生、そして大人をも惹きつける魅力を持っています。本講座では、世界でもっとも人気のある英語絵本作家のなかから、日本人にもなじみのあるビアトリクス・ポター、モーリス・センダック、レオ・レオーニ、エリック・カールの4名の作品を取り上げます。英語絵本の世界を一緒に楽しく学びましょう。

◆講座内容

各回の前半に、作品の背景や描写の手法についてお話しします。そして後半には、英語絵本を原文で味わっていただきます。また、作品の世界をより楽しんでいただけるよう、絵本の歴史や英語と日本語の絵本の比較、日本の小学校や市立図書館等での英語絵本の活用などについても、適宜お伝えする予定です。

- 1：物語と絵の調和・現実と非現実の融合
ビアトリクス・ポター『ピーターラビットのおはなし』
- 2：子どもの内面世界とファンタジー
モーリス・センダック『かいじゅうたちのいるところ』
- 3：自己のアイデンティティを探して
レオ・レオーニ『スイミー』
- 4：鮮やかな色彩で描くコラージュの世界
エリック・カール『はらぺこあおむし』

◆自己紹介

仕事とは別に、地元の公立図書館や児童クラブ等で英語絵本の読み聞かせボランティア活動をしています。英語絵本を原文で読んでみたい方、児童英語教育に関心ある方、お子様やお孫さんに英語で絵本を読んでもらいたい方におすすめの講座です。



言語講座

中国語 A-2

L26・月曜6限

蟹江 静夫 (10回)

教材：教科書(購入必須)『中国語への道【初級編】近きより遠きへ—改訂新版』ISBN: 978-4764707238 2,640円(税込)
<https://www.kinsei-do.co.jp/books/0723/> 持ち物：筆記用具

①10/2, ②10/16, ③10/23, ④10/30, ⑤11/6, ⑥11/13, ⑦11/20, ⑧11/27, ⑨12/4, ⑩12/11 (予備日：12/18)

◆講師プロフィール

蟹江 静夫 (カニエ シズオ)
修士(文学)・名古屋大学
名古屋外国語大学非常勤講師
中国語教育

◆講座の趣旨・目標

中国語 A-1に引き続き、中国語の基礎固めをします。発音に気をつけながら、基本的な文法事項や表現形式を学びます。今学期はテキスト『中国語への道【初級編】』の第9課から第13課までを学習範囲とします。

◆講座内容

- 第1回 テキスト第9課本文・ポイント
- 第2回 テキスト第9課読解・練習問題
- 第3回 テキスト第10課本文・ポイント
- 第4回 テキスト第10課読解・練習問題
- 第5回 テキスト第11課本文・ポイント
- 第6回 テキスト第11課読解・練習問題
- 第7回 テキスト第12課本文・ポイント
- 第8回 テキスト第12課読解・練習問題
- 第9回 テキスト第13課本文・ポイント
- 第10回 テキスト第13課読解・練習問題



ロシア語入門2

L27・月曜6限

イーホル・ダツェンコ (10回)

教材：教科書(購入必須)中島由美, 黒田龍之助, 柳町裕子『ロシア語へのパスポート』白水社 ISBN: 978-4560016299

①10/2, ②10/16, ③10/23, ④10/30, ⑤11/6, ⑥11/13, ⑦11/20, ⑧11/27, ⑨12/4, ⑩12/11 (予備日: 12/18)

◆講師プロフィール

Ihor Datsenko (イーホル・ダツェンコ)
PhD (歴史)、ウィーン大学
名古屋外国語大学非常勤講師
スラヴ語群の歴史

◆講座の趣旨・目標

ロシア語を初めて学ぶ方を対象に、一貫した授業計画に基づいてロシア語に関する基礎知識と運用力を養成する科目である。また、ロシア語世界が身近になるよう、視聴覚メディアなどを通じて文化・風俗・歴史・社会事情等についても学びます。

◆講座内容

- 第1回: ロシア料理をロシア語で学びましょう。
- 第2回: 方向と場所の表現
- 第3回: 時間の表現
- 第4回: 「行く」、「来る」動詞
- 第5回: 所有の表現
- 第6回: 色々な持ち物
- 第7回: 曜日の表現
- 第8回: 明日の予定について話しましょう。
- 第9回: どこに住んでいますか? どこで働きますか?
- 第10回: 色々な場所

洋楽を通して楽しく学ぶ英語コミュニケーション

L28・月曜6限

橋尾 晋平 (10回)

教材：教科書は使わない

①10/2, ②10/16, ③10/23, ④10/30, ⑤11/6, ⑥11/13, ⑦11/20, ⑧11/27, ⑨12/4, ⑩12/11 (予備日: 12/18)

◆講師プロフィール

橋尾 晋平 (ハシオ シンペイ)
同志社大学博士 (文化情報学)
名古屋外国語大学言語教育開発センター外国語担当専任講師
応用言語学、英語教育、コミュニケーション学

◆講座の趣旨・目標

講座担当のオリジナル教材を用いて、洋楽を素材とした授業を全10回実施します。担当者が選んだ洋楽の歌詞のリスニングを行ってもらい、英語の発音・アクセント・イントネーションを学んでもらいながら、リスニング力およびスピーキング力のアップを図ります。リスニングが中心ではありますが、歌詞の解釈にも取り組んでもらいながら、リーディング力やライティング力の向上に繋げるための文法事項や英語表現の習得を目指し、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの4技能を統合した授業を展開していきます。

◆講座内容

- 1: ガイダンス・イントロダクション
 - 2: 英語の歌詞の特徴 (1) You Belong With Me (Taylor Swift)
 - 3: 英語の歌詞の特徴 (2) Just The Way You Are (Bruno Mars)
 - 4: くつつく音 (1) If We Hold On Together (Diana Ross)
 - 5: くつつく音 (2) To Love You More (Celine Dion)
 - 6: 聞こえにくくなる音 (1) Bohemian Rhapsody (Queen)
 - 7: 聞こえにくくなる音 (2) One Thing (One Direction)
 - 8: その他注意すべき音 (1) Change the World (Eric Clapton)
 - 9: その他注意すべき音 (2) All I Want For Christmas Is You (Mariah Carey)
 - 10: 授業のまとめ
- ※曲名は暫定で変更する場合があります
※受講者のレベル・ニーズに応じて一部講座内容を変更する場合があります

◆英語講座の対象レベル

主に初級～中級レベルの方を対象とすることを想定しています。具体的には、英検準二級～準一級の取得者やTOEIC L&Rの400～750点取得者と比較的幅広く対応させていただきます。

◆自己紹介

洋楽を通じたアクティビティが皆さんの英語学習におけるよい「きっかけ」「気づき」になるように担当者として努力を惜しみません。
これから英語を学びたい人、もっと英語の力を伸ばしたい人はぜひ一緒に学びましょう!



始めたばかりのイタリア語（初級） ゆっくりと初歩のイタリア語

L29・火曜6限

アナスタージャ・ブンドック（10回）

教材：教科書（購入必須）『ピュ・アッティエヴォ！（改訂版）』 ISBN: 978-4560017678 2,420円（税込）
<https://www.hakusuisha.co.jp/book/> 毎回、筆記用具を御持参下さい。

①10/3, ②10/10, ③10/17, ④10/24, ⑤10/31, ⑥11/7, ⑦11/14, ⑧11/21, ⑨11/28, ⑩12/5（予備日：12/12）

◆講師プロフィール

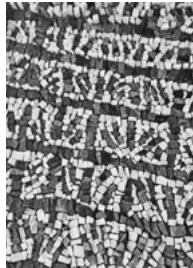
Anastazija VUNDUK

（アナスタージャ・ブンドック）

イタリア国立フィレンツェ美術学院（アカデミア）絵画科、Irene di Spilimbergo 卒 イタリア政府より伝統工芸モザイク画技法のプロ資格を取得

名古屋外国語大学、南山大学エクステンション・カレッジ、愛知県立明和高等学校音楽科 イタリア語講師

イタリア語、イタリア伝統工芸モザイク画技法



◆講座の趣旨・目標

Ciao! 今期は、動詞・現在形の活用変化までの復習を行いつつ、初めて学ぶ複合時制（助動詞 essere もしくは avere+ 過去分詞）である近過去形と日常生活に於ける動作として、よく使われる再帰動詞についてをゆっくりと楽しく学びます。継続講座となりますが、今期より参加される方も大歓迎します！又、学部生の方も学び直しとして、どうぞ御活用下さい。Allora, studiamo insieme!

◆講座内容

毎回、基礎文法事項の分かり易い解説とその応用会話、練習問題を通して身に付けていきます。

- 1：直説法・現在形までの復習
- 2：夕食の席で、友人との会話（過去の出来事の言い方）
- 3：助動詞は essere もしくは avere?（自動詞、他動詞について）
- 4：規則的な過去分詞 -ato, -uto, -ito と、不規則な過去分詞
- 5：「誰々に～」「何々を～」を付ける事が出来る動詞の用法
- 6：移動や、ある場所に於ける状態を表す動詞の用法
- 7：ここまでのまとめと練習問題
- 8：朝、パールの会話（日常生活の習慣についてを話す）
- 9：再帰動詞の用法 複数に於いては、相互的な意味「お互い～し合う」について
- 10：ここまでのまとめを予定しております

◆自己紹介

フィレンツェ・アカデミアの絵画科で学んでいた時、実際に色自身を手に取り、制作したいと思い、モザイク画技法も学びました。そして近年私が制作したものとしては、JA 愛知厚生連・稲沢厚生病院のホーム・ページから、「アドリア海」をイメージし、当病院の中庭に設置しました、空に昇る大きな葉っぱの形をした4体のモニュメントを御覧になれます。

ドイツ語入門2

L30・火曜6限

三宅 恭子（10回）

教材：教科書（購入必須）『入門ドイツ語プラクティッシュ〈プラス〉』 ISBN: 978-4384123074 2,500円（税込）
<https://www.sanshusha.co.jp/text/isbn/9784384123074/>

①10/3, ②10/10, ③10/17, ④10/24, ⑤10/31, ⑥11/7, ⑦11/14, ⑧11/21, ⑨11/28, ⑩12/5（予備日：12/12）

◆講師プロフィール

三宅 恭子（ミヤケ キョウコ）

名古屋大学 学術博士

名古屋大学 名古屋外国語大学ほか非常勤講師

ドイツ語および言語心理学

◆講座の趣旨・目標

初めてドイツ語を学ばれる方、もう一度基礎から文法を復習されたい方を対象にしたクラスです。

わかりやすい教材を使って、ゆっくりと丁寧に文法を説明していきます。文法を説明したあとで会話練習を行います。声に出して、耳で聴いて、たくさんドイツ語に触れることで、楽しく実践的にドイツ語を学びましょう。

◆講座内容

- 1：〈値段はいくらですか？〉ドイツ語で買い物をする
- 2：〈手伝ってくれる？〉3格支配の動詞
- 3：〈一日のスケジュール〉分離動詞
- 4：〈ショッピングセンターでできること、してはいけないこと〉話法の助動詞
- 5：〈今から何をしようか？〉話法の助動詞（2）
- 6：〈パン屋さんに行く〉方向を表わす前置詞
- 7：〈パン屋さんで買う〉場所を表わす前置詞
- 8：〈昨日はどこにいましたか？〉過去形
- 9：〈昨日は何をしましたか？〉現在完了形
- 10：〈旅行の計画〉前置詞（2）

フランス語入門2

L31・火曜6限

ジェローム・パク (10回)

教材：教科書（購入必須）『バザバ：話せて書けるフランス語入門』三修社 ISBN:978-4384220537 2,750円（税込）
<https://www.sanshusha.co.jp/text/isbn/9784384220537/>

①10/3, ②10/10, ③10/17, ④10/24, ⑤10/31, ⑥11/7, ⑦11/14, ⑧11/21, ⑨11/28, ⑩12/5 (予備日：12/12)

◆講師プロフィール

Jérôme Paccoud (ジェローム・パク)
アンジェ大学修士 (フランス語教育学)
名古屋外国語大学准教授
フランス語教育学



◆講座の趣旨・目標

この講座は初心者を対象とした春期の講座の続きです。この講座ではフランス語の基礎力を習得すると同時に、フランス語話者との日常会話に必要な文化的側面も学びます。

◆講座内容

- 1: 基礎事項の再確認
- 2: 第6課：知らせを伝える。文法項目：動詞 aller/venir, partir の使用を学ぶ
- 3: 第6課：絵葉書を書く。文法項目：場所の前置詞
- 4: 第7課：買い物をする。文法項目：動詞 avoir と être
- 5: 第7課：量を表す。文法項目：比較
- 6: 第7課：丁寧に尋ねる、比較する。文法項目：部分冠詞
- 7: 第8課：健康状態を表現する。文法項目：命令形の作り方
- 8: 第8課：助言を授ける。文法項目：否定命令文
- 9: 第9課：旅行の計画を立てる。文法項目：近接未来
- 10: 第9課：自分の計画について話す。文法項目：進行形現在

◆自己紹介

私はフランス・グルノーブルの出身です。春期に続いてフランス語を楽しく学ぶ講座です。春期を受講した人でなくても、どこかでフランス語を少しやったことがあり、教科書の6課からついていける人なら大歓迎です。昔フランス語をやって、忘れてしまった人も、この講座でなら楽しくフランス語を勉強できます。

Advanced Intercultural Communication in English 2

L32・火曜6限

ベッキー・アルプ (10回)

教材：教科書は使わない

①10/3, ②10/10, ③10/17, ④10/24, ⑤10/31, ⑥11/7, ⑦11/14, ⑧11/21, ⑨11/28, ⑩12/5 (予備日：12/12)

◆講師プロフィール

Berke Alp (ベッキー・アルプ)
Master's in Media and Communication
Kingston University London
EFL Lecturer
Communication, Linguistics

◆講座の趣旨・目標

This course aims to show cultural and intercultural communication patterns and analyze the communication challenges between two cultures. We live in a highly globalized world, and our cultural and communicative patterns have changed drastically. This course will help us see all the differences, challenges, and barriers at a multi medium level.

◆講座内容

- 1) Review Culture and Communication
- 2) Intercultural Communication
- 3) Gender Roles in Intercultural Communication
- 4) Diversity and Multiculturalism
- 5) Culture & Cognition
- 6) Cultural Identity
- 7) Social Media and Culture
- 8) Presentation
- 9) Changing Society/Future Challenges
- 10) Reflection

◆英語講座の対象レベル

Upper intermediate to Advanced level speakers

◆自己紹介

Berke Alp has been working as an EFL Lecturer in Department of American and English Studies at Nagoya University of Foreign Studies since 2021. She holds a BA in Interpretation and Translation and an MA in Media and Communication. She is passionate about languages and communication and has been a teacher for 10 years.



韓国語入門2

L33・火曜6限

李 惠敏 (10回) 20名 (先着順)

教材：プリント・パワーポイント等

①10/3, ②10/10, ③10/17, ④10/24, ⑤10/31, ⑥11/7, ⑦11/14, ⑧11/21, ⑨11/28, ⑩12/5 (予備日：12/12)

◆講師プロフィール

李 惠敏 (リ ヘミン (リケイミン))
名古屋大学修士
名古屋外国語大学非常勤講師
韓国教育法教授法

◆講座の趣旨・目標

少し韓国語の基礎がある方、韓国語入門1の学習をされた方が対象になります。
少し韓国語が出来る基で韓国語入門2では会話を中心により沢山の単語や文法に接することで勉強を通じて少しでも会話ができるように、学習を進みます。
文法や会話の勉強だけではなく文化の紹介などを加えることでもっと韓国語に親しくなれるように授業を行います。

◆講座内容

- 第1回目：平叙文疑問文 こんにちは。よろしくお願い致します。
- 第2回目：現在進行形 私は今掃除をしています。
- 第3回目：過去形 私の友達は昨日誕生日でした。
- 第4回目：回想連体形 昨日映画をみにいきました。
- 第5回目：約束文推測文 今日の夕食は私が作りま。
- 第6回目：先着表現 ソウルに行って友達に会いました。
- 第7回目：逆接 私はスポーツが好きですが、先輩は音楽が好きです。
- 第8回目：変則 道をお尋ねしました。
- 第9回目：～である体 初めが肝心だ。
- 第10回目：今日中にしなければなりません。義務表現

Writing for Academic Purposes in English

L34・水曜5限

トレバー・アストリー (10回) 16名 (先着順)

教材：Online materials provided

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/13)

◆講師プロフィール

Trevor Astley (トレバー・アストリー)
BA with Honours (Oxford Brookes University)
MA (Sheffield University)
名古屋外国語大学准教授
Academic Writing

◆講座の趣旨・目標

The aim of this course is to provide training in writing academic essays in English.

◆講座内容

- The course will cover the following aspects of academic writing:
- 1) The process of writing: brainstorming, planning, literature search, researching, note-taking, making an outline, writing and revising drafts, proofreading, and editing
 - 2) Identifying issues and addressing prompts
 - 3) Carrying out research and avoiding plagiarism
 - 4) The author-date system: citing sources, creating reference lists
 - 5) Dealing with conventions, grammar, and formal writing style

◆英語講座の対象レベル

Intermediate (中級) 以上

様々な社会問題に関して英語で話し合っ理解を深めよう

L35・水曜5限

柴田 直哉 (10回)

教材：教科書は使わない

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/13)

◆講師プロフィール

柴田 直哉 (シバタ ナオヤ)
名古屋外国語大学修士 (英語学・英語教育学)
名古屋外国語大学 (言語教育開発センター)・講師
英語教育

◆講座の趣旨・目標

授業は基本的に英語で実施される。4技能を用いて意味内容中心のコミュニケーション活動及びプロセス・アプローチを通し、アカデミックリーディング能力、ディスカッション能力を培う。

◆講座内容

- 第1回：オリエンテーション／A World of English
- 第2回：An English-Speaking World
- 第3回：The Rise and Fall of Languages
- 第4回：The Killer Language
- 第5回：Global Beauty
- 第6回：Changing Ideals of Beauty
- 第7回：Cosmetic Surgery
- 第8回：Globalisation and Business
- 第9回：The Roles of Influencers in Global Business
- 第10回：Challenges in Leadership and Management in Global Business

◆英語講座の対象レベル

初中級以上

トルコ語入門2 [在名古屋トルコ共和国総領事館寄付講座]

L36・水曜6限

ガムゼ・ケッレ (10回)

教材：教科書は使わない

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/13)

◆講師プロフィール

Gamze Kelle (ガムゼ・ケッレ)
名古屋大学大学院 人文学研究科 言語・文化学 (修士課程)
名古屋大学大学院生 人文学研究科 (博士課程)
日本文化学

◆講座の趣旨・目標

初心者の方、トルコ語を少し学ばれた方は対象です。この講座は春期の講座の続きですが、初めての方も大歓迎です。トルコ語での会話スキルが中心で、会話に必要な基礎文法・語彙を練習し、コミュニケーション力を身につけることを目指します。聴解・読書教材を利用し、様々なテーマについて自分の意見・感想を表現できることが目標です。また、さまざまな場面でトルコの文化慣習に触れて、トルコについての知識が深まります。この講義では、パワーポイントを使用し、映像や音声資料を適宜活用します。

◆講座内容

- 第1回：「お互いのことを知り合しましょう」格疑問詞「何・誰・いつ・どうやって・どうして・どれ・どこ」
- 第2回：「日程について順番つけて話しましょう」「～する前・～した後」
- 第3回：「子供の頃の思い出を語りましょう」「～とき～していました」
- 第4回：「買い物中商品を比較しましょう」「もっと・一番」
- 第5回：「未来を予想してみましょう」未来形「～なると思いますが・～すると思います」
- 第6回：「ロールモデル・模範について話しましょう」「～みたいに・～ほどに」
- 第7回：「自分の能力・スキルについて話しましょう」「～できる」
- 第8回：「自分のできるものと友達を比較しましょう」「～できるが～できない」
- 第9回：「昔の自分の能力と今の自分の能力を比較しましょう」「～できていた・～できていなかった」
- 第10回：まとめ



中国語初級1 —コミュニケーション中国語—

L37・水曜6限

周 素芬 (10回) 15名 (先着順)

教材：プリント

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/13)

◆講師プロフィール

周 素芬 (シュウ ソウファン)
名古屋学院大学大学院経済経営政策専攻修士
名古屋外国語大学 中国語講師
中国語 (通訳)

◆講座の趣旨・目標

発音の基礎からスタートし、基本的な語彙や文法事項を段階的に学んでいく。授業では「読む・聞く・話す・書く」の4技能をバランスよく身につけると学んだ語彙や基本文型を用いてことにより、身近な事柄について簡単な対話を目指す。

◆講座内容

- 第1回 第1課 発音 (子音)、新出来単語の説明、文法の説明 (動詞“是”, 副詞“也, 都”)
- 第2回 第1課 発音と文法の復習。本文の説明と会話練習。
- 第3回 第2課 発音 (母音)、新出来単語の説明、文法の説明 (前置詞“在”, 連動文)
- 第4回 第2課 発音と文法の復習。本文の説明と会話練習。
- 第5回 第3課 発音 軽声、声調変化、新出来単語の説明、文法の説明 (選択疑問文、助動詞“想”)
- 第6回 第3課 文法の復習。本文の説明と会話練習。
- 第7回 第4課 新出来単語の説明、文法の説明 (形容詞述語文、助動詞“能、可以”)
- 第8回 第4課 文法の復習。本文の説明と会話練習。
- 第9回 第5課 新出来単語の説明、文法の説明 (結果補語、前置詞“从, 到, 离”)
- 第10回 第5課 文法の復習。本文の説明と会話練習。

英文法・語法問題を解いてみよう (TOEFL から大学入試問題まで)

L38・水曜6限

今井 康貴 (10回)

教材：辞書、文法書 (高校生向け、大学入試向けの総合英語参考書でも可)

①10/4, ②10/11, ③10/18, ④10/25, ⑤11/1, ⑥11/8, ⑦11/15, ⑧11/22, ⑨11/29, ⑩12/6 (予備日：12/13)

◆講師プロフィール

今井 康貴 (イマイ ヤスタカ)
京都大学修士 (文学)
名古屋外国語大学専任講師
英語史、英語学

◆講座の趣旨・目標

本講座は、TOEIC や TOEFL、大学入試の文法・語法問題に取り組むことを通じて、英語の基礎文法と語法の知識定着を目指すとともに、自律した学習に向けた具体的な学習方法の確率を図ります。

特定の英語資格・検定試験に特化しているわけではありませんが、英語試験や大学入試の受験を考えている人も、純粋に英語が好きな人も一緒に頑張りましょう！

教科書購入の指定はありませんが、外国語習得のためには、信頼できる辞書と文法書 (高校の授業、大学受験勉強に使用する総合英語参考書でも可) が必須です。辞書の使い方についても講座内で解説します。

◆講座内容

本講座では、講師が用意した文法・語法問題に個人で取り組むだけでなく、ペアワークやグループワークを通して、辞書や文法書の記述を参考にしながら、自分たちの力で正解にたどりつく力を養います。

また、受講者が、普段の学習の中で難しかった (もしくはわからなかった) 文章を紹介しあい、知識と経験の共有を図ります。毎回の授業で扱う問題は受講者のレベルに合わせて適宜調整しますが、以下の項目の中に少しでもピンとこないものがある人は、この講座から得られるものがあるはず！

文構造 (主語、動詞、目的語、補語、修飾語) / 自動詞と他動詞
分詞と動名詞 / 主節と従属節 / 並列構造 / 相関語句 / 能動態と受動態 / 関係詞 (関係代名詞と関係副詞、制限用法と非制限用法、連鎖関係代名詞) / 分詞構文 (独立分詞構文、懸垂分詞構文) / 同格 / 倒置

◆英語講座の対象レベル

以下に列挙する各英語資格・検定試験のスコアをに当てはまる受講生を想定していますが、目安のスコアに満たない方の受講も歓迎します。ただ、体系的に英文法を網羅する講座ではないので、日本の中学校、高校で扱うような基礎的な英文法の学習をなんらかの形であらかじめ一通り終えていることが望ましいです。インタラクティブな講座なので、CEFR C1以上の受講生にとっても、他の受講生に自分の言葉で説明するなどの活動を通して、得られるものがあるはずですよ。

目安レベル

CEFR B1-B2 / 英検 2-準1級 / IELTS 4.0-5.5 / TOEFL iBT 42-94 / TOEFL ITP 470-600 / TOEIC L&R 550-850

スワヒリ語入門2

L39・木曜6限

高村 美也子 (10回)

教材：参考書（購入必須ではない）『ニューエクスプレスプラス スワヒリ語』 ISBN: 978-560088050 3,300円（税込）
<https://www.hakusuisha.co.jp/book/b383223.html>

①10/5, ②10/12, ③10/19, ④10/26, ⑤11/2, ⑥11/9, ⑦11/16, ⑧11/30, ⑨12/7, ⑩12/14 (予備日：12/21)

◆講師プロフィール

高村 美也子 (タカムラ ミヤコ)
博士 (文学)
南山大学人類学研究所
プロジェクト研究員
文化人類学



◆講座の趣旨・目標

スワヒリ語は、東アフリカのインド洋沿岸地域を中心に複数の国々にまたがって使用されている地域共通語です。スワヒリ語の学びを通して、アフリカ大陸、イスラーム、インド洋の文化の融合であるスワヒリ文化を学ぶことができます。入門2では、タンザニアの公立小学校で学ぶスワヒリ語の物語の解読ができ、スワヒリ語で自己表現ができるようになることを目標とします。

◆講座内容

- 第1回 名詞クラスについて
- 第2回 指示詞
- 第3回 指示詞 練習
- 第4回 命令形
- 第5回 動詞の派生形
- 第6回 動詞の派生形 練習
- 第7回 数字と時間
- 第8回 属辞への、所有形容詞
- 第9回 関係詞
- 第10回 物語を読んでみよう

◆自己紹介

タンザニアでスワヒリ語を勉強し、現在は通訳としても活躍しています。皆さんにスワヒリ語を教えつつ、東アフリカの魅力を伝えたいです。

中国語入門 B-2

L40・木曜6限

周 素芬 (10回) 15名 (先着順)

教材：教科書（購入必須）『初級中国語会話編』 ISBN: 978-4764707290 2,400円（税込）
<https://www.kinsei-do.co.jp/books/0729/>

①10/5, ②10/12, ③10/19, ④10/26, ⑤11/2, ⑥11/9, ⑦11/16, ⑧11/30, ⑨12/7, ⑩12/14 (予備日：12/21)

◆講師プロフィール

周 素芬 (シュウ ソウファン)
名古屋学院大学大学院経済経営政策専攻修士
名古屋外国語大学 中国語講師
中国語 (通訳)

◆講座の趣旨・目標

会話文を通し、基本的な口語表現と的な文法を身につけて、漢語中国語を「話す、読む」ができる。さらに、中国語でコミュニケーションの「話す、読む、聞く」基礎力を身につけるを目標とします。

◆講座内容

- 第1回 (1~8) 復習
- 第2回 第9課 “你家离学校远吗?” 新出来単語の説明, 文法の説明 (前置詞“从, 到, 离”)
- 第3回 第9課 文法の復習。本文の説明と練習問題。
- 第4回 第10課 “你在哪儿打工?” 新出来単語の説明, 文法の説明 (“有, 在”, 助動詞“想”)
- 第5回 第10課 文法の復習。本文の説明と練習問題。
- 第6回 第11課 “我昨天买了一本 关西漫步”。新出来単語の説明, 文法の説明 (結果補語)
- 第7回 第11課 文法の復習。本文の説明と練習問題。
- 第8回 第12課 “你会游泳吗?” 新出来単語の説明, 文法の説明 (助動詞“会, 能, 可以”, 方位詞)
- 第9回 第12課 文法の復習。本文の説明と練習問題。
- 第10回 (1~8) 復習と会話練習。



インドネシア語入門1 —インドネシア語の基礎文法と会話—

L41・金曜5限

ユリア・ウィンダルティ (10回)

教材：教科書は使わない

①10/6, ②10/13, ③10/20, ④10/27, ⑤11/5, ⑥11/17, ⑦11/24, ⑧12/1, ⑨12/8, ⑩12/15 (予備日：未定)

◆講師プロフィール

Yulia Windarti (ユリア・ウィンダルティ)
Doctor of Philosophy, Nagoya University
Lecturer of Nagoya University of Foreign Study
Indonesia Language

◆講座の趣旨・目標

インドネシア語会話を構成する基礎的な表現や語彙を習得することを目標とする。

◆講座内容

- 第1回 インドネシア語の特徴と概説(文法)と発音編
- 第2回 あいさつと名詞の否定詞
- 第3回 人称代名詞
- 第4回 場所を示す前置詞
- 第5回 動詞と形容詞の否定詞、疑問詞
- 第6回 限定形容詞、所有格
- 第7回 助動詞、語順
- 第8回 時制
- 第9回 数字
- 第10回 日付、曜日

English Conversation Practice

L42・金曜5限

パトリック・ラングリー (10回)

教材：教科書は使わない

①10/6, ②10/13, ③10/20, ④10/27, ⑤11/10, ⑥11/17, ⑦11/24, ⑧12/1, ⑨12/8, ⑩12/15 (予備日：12/22)

◆講師プロフィール

Patrick Langley (パトリック・ラングリー)
MA International History
BA (Hons) Humanities
EFL Lecturer, Nagoya University of Foreign Studies
EFL, ESL, Cross-Cultural Communication, International History and International Relations



◆講座の趣旨・目標

English Communication Practice is task based learning class. Each week is based around a topic by which we explore new communication skills. This class is focused primarily on Speaking and Listening with supporting reading and writing assigned outside of class.

◆講座内容

- Week 1 - Course Introduction & Self Introduction
- Week 2 - Conversation Topic: Friends
- Week 3 - Conversation Topic: My Family
- Week 4 - Conversation Topic: Free Time & Hobbies
- Week 5 - Conversation Topic: My Hometown
- Week 6 - Conversation Topic: Travel
- Week 7 - Conversation Topic: Sports & Entertainment
- Week 8 - Conversation Topic: Food
- Week 9 - Conversation Topic: Music & Movies
- Week 10 - Conversation Topic: Review

◆英語講座の対象レベル

Elementary to upper Intermediate. Ideally they should have some experience of speaking English.

◆自己紹介

Hello everyone! My name is Patrick, I am British and I have been living and working in Japan for over 20 years. I love conversation, watching movies, reading and traveling in Japan and the world! I'm looking forward to meeting you and talking with you in this class.

少し学ばれた方のイタリア語（初中級） もう一度基礎からのイタリア語

L43・金曜6限

アナスタージャ・ブンドック（10回）

教材：教科書の後半部分からのスタートの為、担当講師がコピーを受講生の方々にお渡しします。『ピュ・アッティエーヴォ！（改訂版）』 ISBN: 978-4560017678 2,420円（税込） 毎回、筆記用具を御持参下さい。

①10/6, ②10/13, ③10/20, ④10/27, ⑤11/10, ⑥11/17, ⑦11/24, ⑧12/1, ⑨12/8, ⑩12/15（予備日：12/22）

◆講師プロフィール

Anastazija VUNDUK

（アナスタージャ・ブンドック）

イタリア国立フィレンツェ美術学院（アカデミア）絵画科、Irene di Spilimbergo 卒 イタリア政府より伝統工芸モザイク画技法のプロ資格を取得

名古屋外国語大学、南山大学エクステンション・カレッジ、愛知県立明和高等学校音楽科 イタリア語講師

イタリア語、イタリア伝統工芸モザイク画技法



◆講座の趣旨・目標

Come state? 今期も復習を行いつつ、会話に必要な近過去形と半過去形の使い分けから始まります。それは毎回、完了する動作、もしくは一回のみの動作「食べた／食べた事がある」を言う近過去形と、過去に於いて習慣的に繰り返された動作、もしくははある時点に於いて途中の動作を表す「よく食べていたものです／その時、食べている最中だった」を言う半過去形との違いについてを理解します。そして次に未来形を学び、未来の予定はもちろん、憶測についても話す事が出来る様に成り、最後に、やはり会話に必要と成る命令法についても学びます。継続講座ですが、今期から初めて参加される方も大歓迎です！又、学部生の方も学び直しとして、是非御活用下さい。A presto! Vi aspettiamo!

◆講座内容

毎回、基礎文法事項の分かり易い解説とその応用会話、練習問題を通して身に付けて行きます。

- 1：恋人同士の会話「どうして君は、私に恋したの？」
 - 2：動詞 avere の強調として avercela「何々を、ここに、そこに持っている」
 - 3：「～している間、ずっと～していました」状態を言う半過去形＋半過去形の文
 - 4：「～している間、～をし終わりました」完了した事実を言う近過去形＋半過去形の文
 - 5：「～した後、～しました」連続して完了した動作を言う近過去形＋近過去形の文
 - 6：ここまでのまとめと練習問題
 - 7：「私は、君を一生愛します！」未来に於ける自分の意思を伝える
 - 8：未来形（単純未来）の規則変化と不規則変化について
 - 9：「私を忘れないで！私を待ってて！」空港での会話から命令法の用法
 - 10：ここまでのまとめと練習問題
- 以上を予定しておりますが、ゆっくりと丁寧に学びます。

◆自己紹介

クロアチア共和国のイストリア半島の都市、プーラ市に在る私の実家の窓からは、古代ローマ遺跡である世界で4番目に大きな円形競技場（アリーナ）が見えます。真っ青なアドリア海に面している事と、未だに大理石で覆われた良いコンディションである事がその特徴です。実際、私の家が入っている建物の地下は、かつて古代に於いて、アリーナに通じるライオンを通り道だったそうです。そして、今では夏のバカンスのシーズン中、多くのコンサートが催され、その音が連日にぎやかに聞こえて来ます。

スペイン語入門2

L44・金曜6限

中川 智彦（10回） 12名（先着順）

教材：教科書（購入必須）『改訂版・多国籍スペイン語入門』 ISBN: 978-4810203868 2,750円（税込）
https://www.dogakusha.co.jp/sp_takokuseki.htm

①10/6, ②10/13, ③10/20, ④10/27, ⑤11/10, ⑥11/17, ⑦11/24, ⑧12/1, ⑨12/8, ⑩12/15（予備日：12/22）

◆講師プロフィール

中川 智彦（ナカガワ モトヒコ）

筑波大学（国際学修士）

名古屋外国語大学非常勤講師

ラテンアメリカ地域研究

◆講座の趣旨・目標

4億人を超える母語人口を有するスペイン語圏（スペインのほか米州18カ国等で公用語）には、訪ねて欲しい街や史跡、触れて欲しい文化・音楽が溢れています。今期は、春期開講の「スペイン語入門」クラスの復習を軸に、会話例のヒアリング・ロールプレイや、スペイン語の歌のヒアリングと読解作業を通して、スペイン語の音と響きに慣れ親しむことにさらに磨きをかけていきます。旅先での食事や買い物等、現地の人々との触れ合いをスペイン語で楽しめるようになりましょう。授業進度は、受講生のレベルや要望に応じて柔軟に対応していきます。

◆講座内容

- 第1回〈テキスト紹介とスペイン語の発音と音の仕組み＋ヒアリング練習〉
- 第2回〈Unidad2：出身地や国籍＋会話練習〉
- 第3回〈Unidad3：基本的な動詞を使った会話表現の復習〉
- 第4回〈Unidad4：場所や所在を説明したり、尋ねたりする復習＋ヒアリング練習〉
- 第5回〈Unidad5-1/2：レストランやバルでの会話表現の復習〉
- 第6回〈Unidad5-2/2：目的格人称代名詞の練習＋ヒアリング練習〉
- 第7回〈Unidad6-1/2：身体的・心理的感覚や、予定・依頼・許可などの会話表現の復習〉
- 第8回〈Unidad6-2/2：助動詞・法助動詞等の練習＋ヒアリング練習〉
- 第9回〈Unidad7-1/2：好き嫌いや、目的格代名詞を使った会話表現の復習〉
- 第10回〈Unidad7-2/2：前置詞格を含めた人称代名詞の総復習＋ヒアリング練習〉

テキストは、春期と同じ、小池和良『改訂版・多国籍スペイン語入門』（同学社）〔全16課〕の1課から7課までを使用するほか、その他のオリジナル資料等も活用します。

学習範囲：Unidad 1～Unidad7（p. 4+pp. 11-39）



Intercultural Communication in English

L45・金曜6限

ケビン・オットソン (10回)

教材：教科書は使わない

①10/6, ②10/13, ③10/20, ④10/27, ⑤11/10, ⑥11/17, ⑦11/24, ⑧12/1, ⑨12/8, ⑩12/15 (予備日：12/22)

◆講師プロフィール

Kevin Ottoson (ケビン・オットソン)
M. A. (TESOL) Nagoya University of Foreign Studies
Ed. D (Educational Leadership) University of New England
名古屋外国語大学外国語学部英米語学科
講師



Lecturer in the Department of British and American Studies at Nagoya University of Foreign Studies
異文化間コミュニケーション能力 Intercultural Communicative Competence

◆講座の趣旨・目標

This course aims to develop learners' confidence to use English to talk more deeply about themselves and others. The focus of this course is organized around intercultural concepts that will develop learners' ability to communicate effectively and appropriately in English. In this course, learners will reflect on their own cultural identities and consider the perspectives of others. Learners will have the opportunity to express their views and ideas in their own way.

◆講座内容

- 第1回：Cultural identity (Talking who we are)
- 第2回：Culture (Talking about hidden and visible culture)
- 第3回：Lifestyle and cultural values (Talking about what we believe is important)
- 第4回：Adapting to new environments (Talking about moving to another culture)

第5回：Language and culture (Talking about how language reflects culture)

第6回：Nonverbal communication (Talking about body language and customs)

第7回：Individualism and collectivism (Talking about our values regarding being independent)

第8回：Etiquette (Talking about how to show courtesy and respect)

第9回：Communication styles (Talking about the different ways people express themselves)

第10回：Gender roles (Talking about the expectations about gender roles and communication styles)

◆英語講座の対象レベル

Those with an intermediate level of English (e.g., CEFR B1 level, TOEIC score around 500) would be the target level for this course, but upper elementary level students (e.g., CEFR A2 or TOEIC score of 300) are more than welcome to join this course, too.

◆自己紹介

My name is Kevin Ottoson. I have been teaching in Japan since 2006. Currently, I am a lecturer in the Department of British & American Studies and the Graduate School of International Studies. I am interested in intercultural communication, study abroad, and virtual exchange. My goal as a teacher is to help my students develop their ability to interact effectively and appropriately across cultures. Outside of work, I can be seen with my shiba inu around Nagoya. At home, when my dog is not paying attention, I try to sneak out and go to the gym to work out.

English Conversation

L46・土曜2限

カミーロ・ビラヌエバ (10回)

教材：教科書は使わない

①10/7, ②10/14, ③10/21, ④10/28, ⑤11/4, ⑥11/11, ⑦11/18, ⑧11/25, ⑨12/2, ⑩12/9 (予備日：12/16)

◆講師プロフィール

Camilo Villanueva (カミーロ・ビラヌエバ)
Master of Fine Arts, Concordia University, St. Paul
EFL Lecturer, Nagoya University of Foreign Studies
Creative Writing, Literature

opinions on a range of topics and to incorporate conversation strategies. Topics may include the following: family, hobbies, Japan, recent news, superstitions, travel, work, and so on. Materials will be provided each class by the teacher.

◆講座の趣旨・目標

To help students improve their English conversation skills

◆英語講座の対象レベル

All levels are welcome

◆講座内容

The four skills (listening, reading, writing, and speaking) will be practiced in this course, but the emphasis will be on conversation in English. Students will learn how to express their own

◆自己紹介

Hi! My name is Camilo Villanueva, but please call me Cam. I am from the United States and I have been teaching in Aichi for 19 years. My hobbies are reading and watching sports. I really look forward to meeting you!

ブラジル・ポルトガル語（初中級2）

L47・土曜2限

ジアス・ハダマ・パトリシア（10回）

教材：教科書（購入必須）重松由美、瀧藤千恵美、Felipe Ferrari『ブラジル・ポルトガル語を話そう！（改訂版）』朝日出版社 ISBN: 978-4255555058 2,530円（税込）<https://text.asahipress.com/others/detail.php?id=1654>

①10/7, ②10/14, ③10/21, ④10/28, ⑤11/4, ⑥11/11, ⑦11/18, ⑧11/25, ⑨12/2, ⑩12/9（予備日：12/16）

◆講師プロフィール

DIAS HADAMA PATRÍCIA

（ジアス・ハダマ・パトリシア）

パウリスタ大学 ポルトガル語・英語
語学学科

パウリスタ大学 大学院 大学教員学科
（大学修士）

ブラジルリオデジャネイロ州 ラバ教育大学 大学院 ブラ
ジル文化・文学学科

ブラジルリオデジャネイロ州 ラバ教育大学 大学院 ポル
トガル語 語学教育法学科

南山大学非常勤講師、中部大学非常勤講師、愛知県立大学非常
勤講師、パウリスタ大学指導員、名古屋外国語大学非常勤講師
ブラジル・ポルトガル語、ブラジル文化、ブラジル文学、ブラ
ジル・ポルトガル語教育の方法論



◆講座内容

- 第1回：名詞の性、名詞の数、冠詞／代表的なフェスティバル
- 第2回：形容詞、指示詞、所有表現／習慣
- 第3回：直説法現在（規則動詞：-ar, -er, -ir 動詞）／前置詞
- 第4回：不規則動詞／文学／カーニバル
- 第5回：動詞：直説法完全過去形
- 第6回：動詞：直説法不完全過去形
- 第7回：動詞：直説法現在未来形
- 第8回：動詞：直説法過去未来形
- 第9回：接続法／シネマ
- 第10回：復習／ブラジルと日本のつながり

◆自己紹介

私はブラジル人で、リオデジャネイロ出身です。私の学問的な専門分野はポルトガル語、ブラジル文化、そしてブラジル文学です。私は楽しくて魅力的な授業でポルトガル語とブラジル文化を教えています。私の目標は、生徒の個々のニーズや興味に合わせて教えることです。

◆講座の趣旨・目標

ブラジル・ポルトガル語を初めて学びたい人やすでに分かる人でもその人に合ったレベルを対象としており、ブラジル・ポルトガル語を気軽にわかりやすく、楽しく学ぶことです。発音、挨拶、日常的なフレーズや語彙などを、対話を多く取り入れた教則的な方法で学びます。授業は、学びと気まま時間になる事と思います。

タイ語入門2

L48・土曜2限

寺田 ダラポン（10回）

教材：ミ上直光『タイ語の基礎』白水社 ISBN: 978-4560086742 3,520円（税込）

①10/7, ②10/14, ③10/21, ④10/28, ⑤11/4, ⑥11/11, ⑦11/18, ⑧11/25, ⑨12/2, ⑩12/9（予備日：12/16）

◆講師プロフィール

寺田 ダラポン（テラダ ダラポン）

三重大学 修士（教育－数学）

名古屋大学 博士論文（研究生、教育－数学）

愛知大学（タイ語－講師）、

名古屋外国語大学（タイ語－講師）

◆講座の趣旨・目標

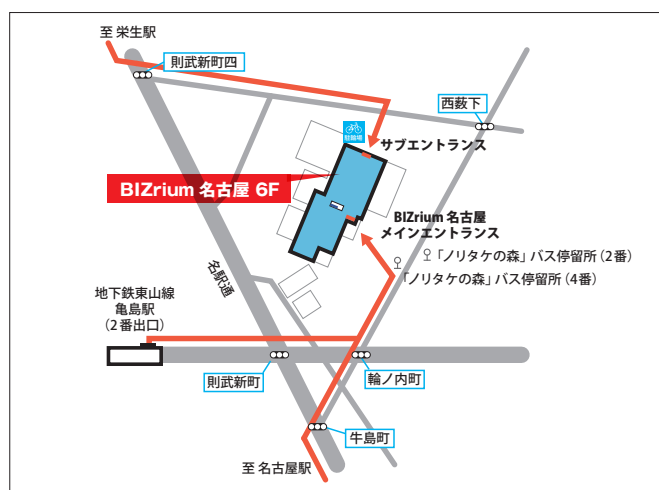
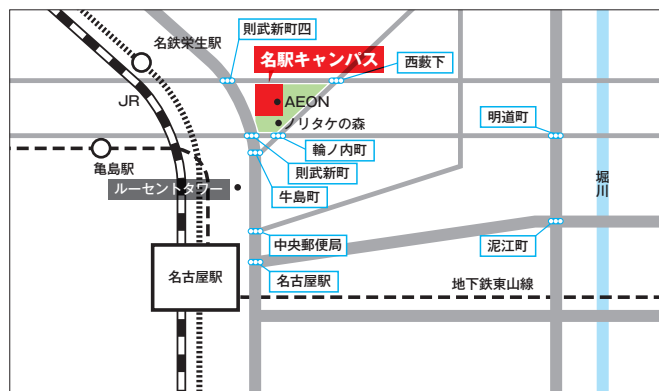
タイ語で自分の気持ちを伝えることができる授業です。タイ文字を読むことができる。ネイティブ講師による、タイ文字を読むこと・文法中心、単語・発音・文法もしっかり学び、スムーズに日常会話を習得できる。タイ語検定試験4級を合格ことができるように指導します。

◆講座内容

- 第1回：この本はせめて1週間でも貸してもらえないでしょうか。
- 第2回：こんなに曇っているのに、きっと雨が降る。
- 第3回：父の趣味は写真を撮るのですが、母の場合は読書です。
- 第4回：黒いドレスでタイ人の結婚式に行くべきではない。
- 第5回：彼女はずっと眼鏡をかけているので、近眼だと思っていた。
- 第6回：開店したばかりの店が何軒かあるが、それほど客が多くない。
- 第7回：ブーツは、暑い国であるタイで履くのにふさわしくない。
- 第8回：タイの大学は、授業料が1年に20万円もしない。
- 第9回：辞書を持たずに外国語を勉強することはあり得ない。
- 第10回：彼は聞いていただけで、何も言わなかった。

◆自己紹介

タイの大学を卒業した、5年間 Philippines に留学、その時 America Airforce にタイ語の講師を務めました。30年前、日本へ来ました。2001年から今まで三重警察管タイ語の通訳人に勤めています。



名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス BIZrium 名古屋 6F

(イオンモールNagoya Noritake Garden併設)

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号

JR 名古屋駅から徒歩12分、地下鉄東山線 亀島駅から徒歩6分

名鉄名古屋本線 栄生駅から徒歩10分

名古屋市営バス・なごや観光ルートバス(メーグル)「ノリタケの森」下車(名古屋駅バスターミナルから乗車時間3分)